

【厚口純銀箔】

広沢七宝の厚口純銀箔は、銀張七宝用に特注しており、厚みがあり使いやすいのが特徴です。



厚口純銀箔 ① 150mm × 150mm
(10枚梱包)
純銀100% (銀の品位は99.99%とする)



厚口純銀箔 ② 230mm × 230mm
(1枚梱包)
純銀100% (銀の品位は99.99%とする)

	サイズ	定価	10枚単位	50枚単位	100枚単位
純銀箔厚口①	150mm × 150mm	¥1,000.	@ ¥550.	@ ¥500.	@ ¥450.

	サイズ	5枚未満	5枚以上	10枚以上	30枚以上
純銀箔厚口②	230mm × 230mm	@ ¥1,600.	@ ¥1,500.	@ ¥1,450.	@ ¥1,350.

銀張加工とは、銅素地の全表面を銀箔で被い粘着する素地作りです。

- ①銅素地の裏面に“H-200 裏引黒”を焼成し、表面の酸化被膜を取り除く。
- ②銅素地の表面に“H-198 下引白” (溶けにくく噴釉しにくい) を焼成する。
- ③真鍮ブラシなどで厚口純銀箔を軽く叩き、全体に小さな穴を開ける。
- ④焼成した下地にCMCなどのり水を塗る。
- ⑤下地と箔を付ける、表面の箔が浮かない程度にブラシで押さえる。
- ⑥850~860°Cで焼成し粘着。

炉から出した時に、空気が入りふくらんだ部分があると、最初に開けた穴の量が少ないので、目安にして下さい。

- ⑦銀箔が完全に粘着したら、H-1S 特・銀用白透をのせて焼成する。